

公 示 用

平成30年度

設 計 書

業務名 公園便所屋上防水修繕業務（その1）

平成30年 5月 調査

平成30年 5月 設計

札幌市建設局みどりの推進部

公園便所屋上防水修繕業務（その1）

総委託費	円
一金委託費	円
消費税及び地方消費税の額	円

業務説明

1. 業務の説明

市内公園便所において、破損している屋上防水の修繕を行う。
業務対象：市内公園便所 14棟（別紙修繕箇所一覧参照）

2. 業務概要

施行場所： 市内公園便所 14棟 （別紙修繕箇所一覧参照）

業務内容： 公園便所の屋上防水修繕
・既存屋上の保護層撤去及び下地処理
・改質アスファルトシート防水（トーチ工法）による修繕

3. 業務の期間

契約締結日から平成30年9月20日までとする。

4. 業務仕様書

別紙 業務仕様書のとおり

5. 履行体制

- ・業務の遂行を指揮監督するため、直接雇用関係のある者を業務責任者に定めること。
- ・公園利用者に配慮し、安全を確保しながら施工すること。
- ・施工完了後、その箇所ごとに、仮設等を撤去し、担当職員に報告・確認したうえで、利用再開すること。
- ・その他、作業内容の詳細について、担当職員と確認・協議を行い、指示に従うこと。

6. 提出書類

- | | |
|------------------------|----|
| (1) 業務着手届（業務責任者指定通知含む） | 2部 |
| (2) 報告書（施工状況写真など） | 1部 |
| (3) その他監督員から指示があったもの | 1部 |

公園便所屋上防水修繕業務（その1）

業 務 仕 様 書

1. 業務内容

市内公園便所において、破損している屋上防水の修繕を行う。
業務対象：市内公園便所 14棟（別紙修繕箇所一覧参照）

2. 業務場所

市内公園便所 14棟（別紙修繕箇所一覧参照）

3. 共通事項

- ・受託者は、業務仕様書に従い誠実に履行しなければならない。
- ・本仕様書に定められていない事項については、本市担当職員との協議によること。
- ・業務内容については、本市担当職員と調整を十分に行い、指示に従うこと。
- ・受託者は、業務上知りえた秘密を本市の許可なくして第三者に漏らしてはならない。
- ・アイドリングストップなど環境に配慮した運転を心がけること。
- ・ごみ減量及びリサイクルに努めること。
- ・環境法令など関係法令の遵守に取り組むこと。

4. 作業内容

公園便所の屋上防水修繕

- ①既存屋上の保護層撤去及び下地処理
- ②改質アスファルトシート防水（トーチ工法）による修繕
- ③上記作業に伴う、第三者の安全確保および適正な労働環境の確保、品質管理のための仮施設設置

5. 特記仕様

別紙特記仕様のとおり

5. 図面

別添のとおり 図面 3 枚

○公園便所屋上防水修繕業務（その1）

①修繕箇所一覧

	公便No.	公園名	住所	設置年	型式	備考
1	北6	新琴似新星	北区新琴似3-4	S52	A	
2	北9	新琴似ひばり	北区新琴似8-6	S53	A	
3	北11	新琴似風の子	北区新琴似1-13	S54	A	
4	北23	新川にしまきば	北区新川2-3	S58	C	
5	西6	発寒しらかば	西区発寒6-12	S53	A	
6	西8	梅林	西区西町南15	S53	A	
7	東12	めぐみ	東区北18東16	S52	A	
8	東13	東栄	東区本町1-6	S52	A	
9	東16	たものき	東区北24東2	S53	A	
10	東17	すみれ	東区北23東5	S53	A	
11	東19	雁来	東区苗穂町13	S53	A	
12	東30	北26条こどものくに	東区北26東19	S55	A	
13	東32	栄町青い鳥	東区北35東21	S56	C	8月より公園再整備工事施工予定
14	東33	光星緑地	東区北11東8	S57	C	

②箇所数（トイレ型式ごと）

型式	棟数
A	11
C	3
D	0
E	0
合計	14

公園便所屋上防水補修業務（その1）

【特記仕様書】

1. 仕様は、公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（最新版）を標準とする。
2. その他業務に必要なものは、関係仕様書及び指針による。
3. 業務内容
 - (1) 一般事項
 - ・対象の便所は、供用されている公園内にあるため、公園利用者に配慮し、必要に応じてバリケード等仮設を設け、安全対策を行うこと。
また、仮設足場内は、公園利用者が入り込まないように、シート等で覆うこと。
 - ・屋上における作業の安全性を確保するため、転落防止対策を講じ、必要な足場等の仮設を設置するなど、作業環境を整えること。
 - ・発生材の処理にあたっては、関係法令に従い適正に処分すること。

(2) 屋上防水補修

①既存屋上下地処理

- ・仮設置されているビニルシートを撤去する。
- ・既存屋上保護モルタル及び防水層などを撤去し、屋根スラブに損傷を与えないように露出させる。
- ・レイトランス、汚れ等を入念に除去し、表面を平滑に整える。水洗いを行うこと。
- ・吸水調整材を屋根スラブに塗布する。希釈・塗布方法、塗布量は、製品の仕様によること。吸水調整材は以下の仕様を標準とし、使用前に担当職員に確認すること。

吸水調整材	
主成分	エチレン酢酸ビニル共重合体エマルジョン
適合	JIS A 6203
接着強度	標準状態 1.0N/mm ² 以上

- ・下地調整用プレミックスモルタルを、厚さ 3mmを標準とし塗り付ける。
配合・塗付方法、塗付量は、製品の仕様による。
下地調整用プレミックスモルタルは以下の仕様を標準とし、使用前に担当職員に確認すること。

プレミックスモルタル（ポリマー（樹脂）セメントモルタル）	
主成分	セメント、砂（珪砂）など 使用する吸水調整材を混入したものとする

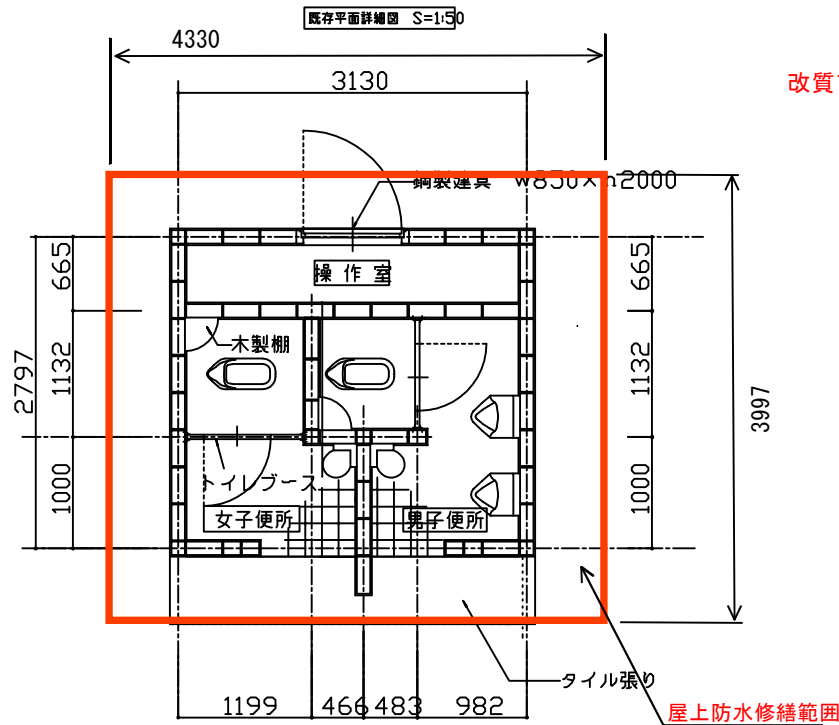
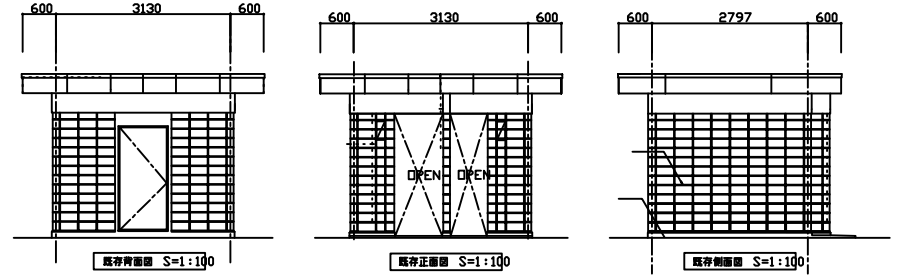
- ・下地調整後、適切な養生期間を設け、品質管理を行うこと。

②改質アスファルトシート防水（AS-T2、露出単層トーチ工法）

- ・プライマー塗りは、下地が十分乾燥したのちに、ゴミ、汚れを除去し、塗布する。塗付は、改質アスファルトシート等の張りじまい部まで均一に行い、乾燥させる。塗付は、下地以外の箇所を汚さないように行うこと。
- ・改質アスファルトの張付けは、トーチバーナーで改質アスファルトシート裏面及び下地を均一にあぶり、裏面の改質アスファルトを溶解させながら平均に押し広げて密着させる。
- ・立上り部における末端部は、各層の改質アスファルトシートを所定の位置で各層の端部をそろえ、押え金物で固定した上に、シール材を充填すること。
- ・仕上塗料は、改質アスファルトシートを張り付けたのち、はけ、ローラーばけ等を用いて、むらなく塗りつける。
- ・また、施工方法の詳細は、製品の仕様を参考とすること。

特記事項

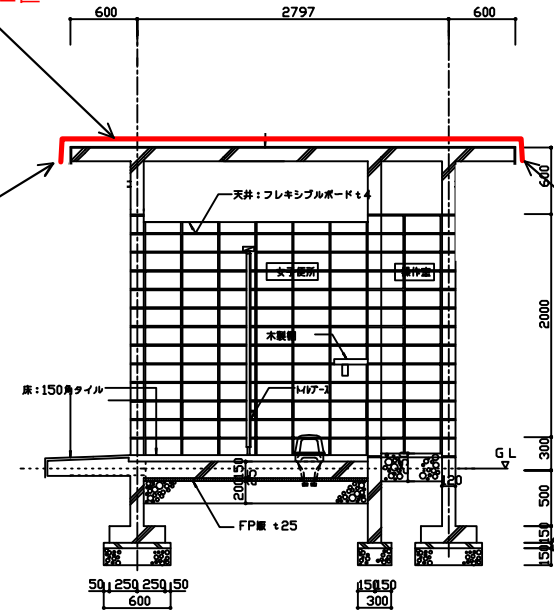
- 改質アスファルトシート防水：
 - ・屋根露出密着工法（AS-T2）、トーチ工法とする。
 - ・仮設ビニルシート及び既存保護層（モルタル等、厚5cm程度）を撤去し、屋根スラブを露出させ、レイトランス、汚れ等が見られた場合は、入念に除去し、表面を平滑に整える。
 - ・下地に吸水調整材を塗布し、その後ポリマーセメントモルタルにて、下地調整を行う。
 - ・改質アスファルトシートを張付け、端部を押え金物で固定したうえで、シール材を必要箇所に充填する。



改質アスファルトシート設置位置

防水層端末押え金物設置位置

防水層端末押え金物設置位置



既存内部仕上表

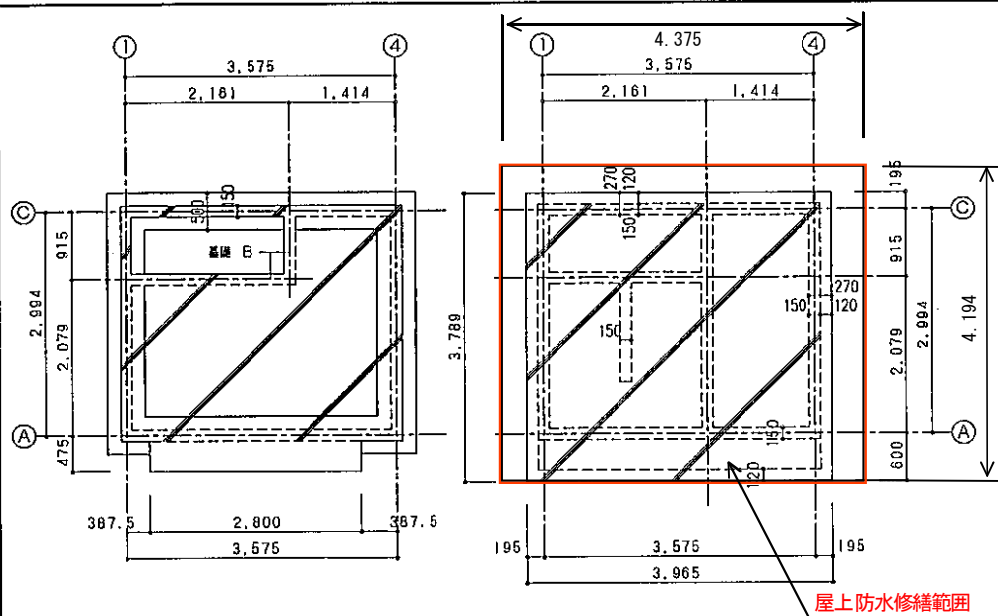
部位	床	壁	天井	備考
男子便所	150角クレンカー-タイル貼り	セラミックブロック 320x154x120	石膏ボード、ア9.5下地 セラミックボード、ア3	M17-A、棚、手洗器受枠 大人用小便器受枠
女子便所	150角クレンカー-タイル貼り	セラミックブロック 320x154x120	石膏ボード、ア9.5下地 セラミックボード、ア3	M17-A、棚、手洗器受枠
作業室	切込砕石 +250	セラミックブロック敷し	セラミックブロック敷し	

床面積
2.797×3.130=8.755㎡

施工内容一覧

改質アスファルトシート	平面部	17.3㎡
	立上り部	3.3㎡
防水層押え金物		16.6㎡

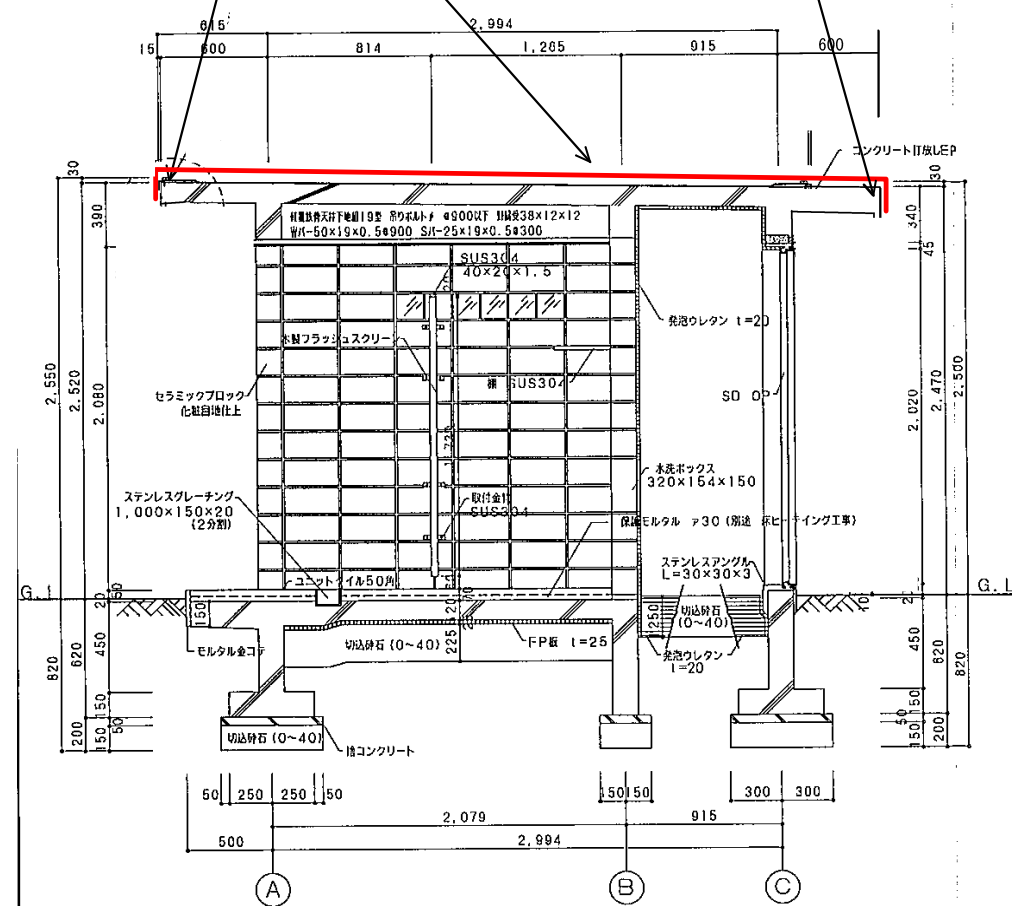
公園便所（A型）標準図：屋上防水修繕



基礎伏図 S=1:50

梁架伏図 S=1:50

防水層端末押え金物設置位置
改質アスファルトシート設置位置
防水層端末押え金物設置位置



矩計図 S=1:20

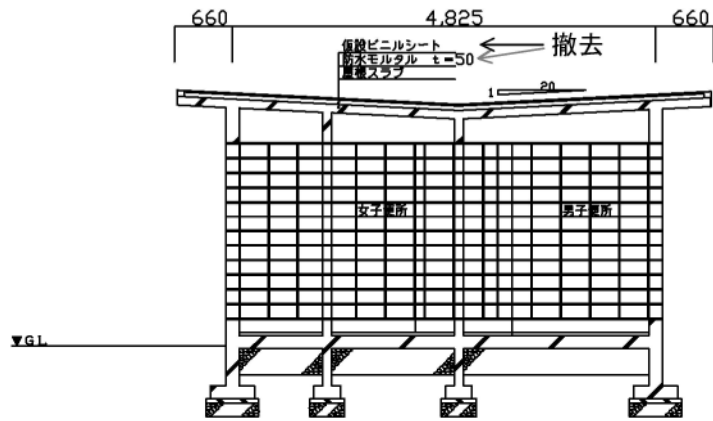
施工内容一覧

改質アスファルトシート	平面部	18.3m ²
	立上り部	3.4m ²
防水層押え金物		17.1m

特記事項

- 改質アスファルトシート防水：
 - ・屋根露出密着工法（AS-T2）、トーチ工法とする。
 - ・仮設ビニルシート及び既存保護層（モルタル等、厚5cm程度）を撤去し、屋根スラブを露出させ、レイタンス、汚れ等が見られた場合は、入念に除去し、表面を平滑に整える。
 - ・下地に吸水調整材を塗布し、その後ポリマーセメントモルタルにて、下地調整を行う。
 - ・改質アスファルトシートを張付け、端部を押え金物で固定したうえで、シール材を必要箇所に充填する。

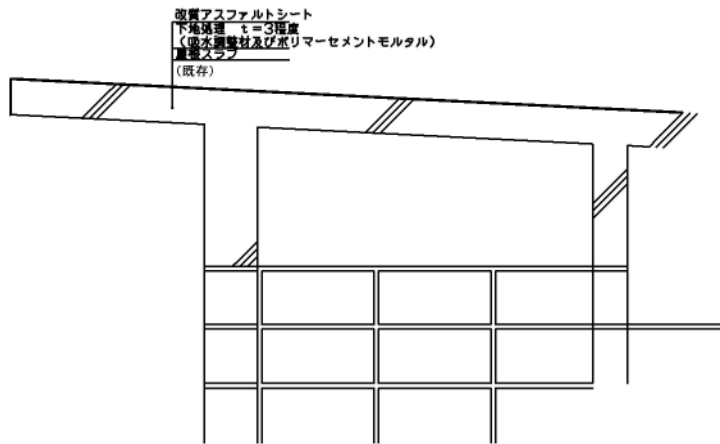
公園便所（C型）標準図：屋上防水修繕



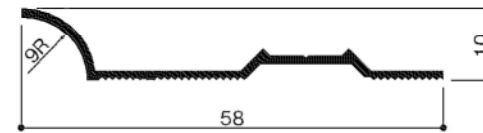
既存断面図（例：A型）

既存外部仕上げ表

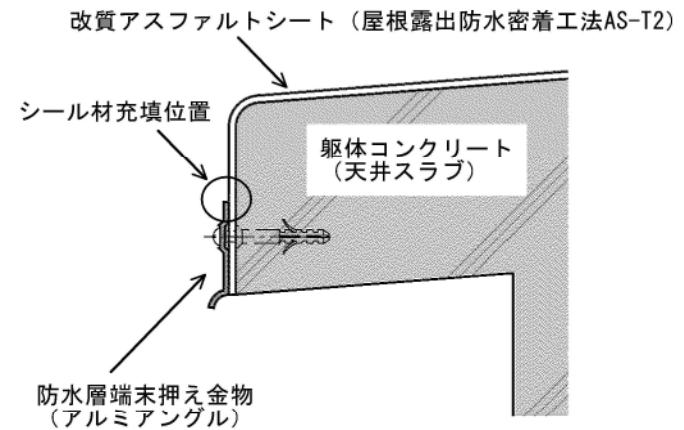
部位	既存仕上げ	
屋根	防水モルタル t=50、仮設ビニルシート被覆あり	← 撤去
外壁	セラミックブロック 320×154×150/320×154×100	
臥床	コンクリート打放し EP	



防水施工断面図（例：A型）



防水層端末押え金物詳細図（参考）



屋上防水端部詳細図

公園便所屋上修繕業務 詳細図

公園便所屋上防水修繕業務(その1)
一次単価算出調書

屋上防水補修		A型		第1号 単価表				
名 称	規格	単位	数 量	単 価	金 額	備考	摘要	
足場等仮設	A型	式	1					
養生	A型	式	1					
整理清掃後後片付け	A型	式	1					
既存防水層撤去	屋上防水層 アスファルト防水層	m2	17.3					
コンクリート撤去	保護層 無筋 人力撤去	m3	0.8					
既存コンクリート面処理	ケレン	m2	20.6					
吸水調整材塗布		m2	20.6					
下地調整	材工共 ポリマーセメントモルタル 厚3mm	m2	20.6					
改質アスファルトシート防水	材工共 AS-T2 トーチ工法 平場 20m2/棟程度	m2	17.3					
改質アスファルトシート防水	材工共 AS-T2 トーチ工法 立上り 5m2/棟程度	m2	3.3					
防水層端末押え金物	アルミアングル 既製品	m	16.6					
防水層端末押え金物(コーナー)	アルミアングル 既製品	か所	4.0					
端部シール処理		m	16.6					
仮設材運搬	A型	式	1					
発生材処分費	A型、C型	式	1					
計		棟						

屋上防水補修		C型		第2号 単価表				
名 称	規格	単位	数 量	単 価	金 額	備考	摘要	
足場等仮設	C型	式	1					
養生	C型	式	1					
整理清掃後後片付け	C型	式	1					
既存防水層撤去	屋上防水層 アスファルト防水層	m2	18.3					
コンクリート撤去	保護層 無筋 人力撤去	m3	0.9					
既存コンクリート面処理	ケレン	m2	21.7					
吸水調整材塗布		m2	21.7					
下地調整	材工共 ポリマーセメントモルタル 厚3mm	m2	21.7					
改質アスファルトシート防水	材工共 AS-T2 トーチ工法 平場 20m2/棟程度	m2	18.3					
改質アスファルトシート防水	材工共 AS-T2 トーチ工法 立上り 5m2/棟程度	m2	3.4					
防水層端末押え金物	アルミアングル 既製品	m	17.1					
防水層端末押え金物(コーナー)	アルミアングル 既製品	か所	4.0					
端部シール処理		m	17.1					
仮設材運搬	C型	式	1					
発生材処分費	A型、C型	式	1					
計		棟						